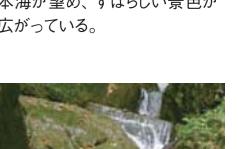
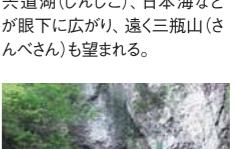
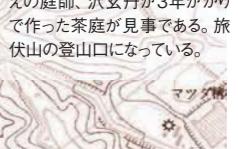




1 康国寺 (こうこくじ)  
この地方の豪族であった康国 (こうごく) といふ武将が、14世紀頃開創したと伝えられる。松平不昧公 (まつだいらふまいこう) お抱えの庭師、沢玄丹が3年がかりで作った茶庭が見事である。旅伏山の登山口になっている。

2 旅伏山 (たぶしさん)  
出雲北山の一つで、標高456m。山頂の展望広場からは、築地松 (つけじまつ) の点在する出雲平野、斐伊川 (ひいかわ) 、宍道湖 (しんじこ) 、日本海などが眼下に広がり、遠く三瓶山 (さんべさん) も望まれる。

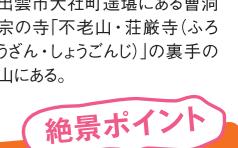
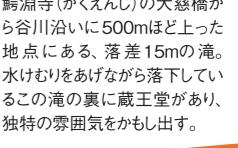
3 鼻高山 (はなたかせん)  
出雲北山の一つで、標高536m。すぐそばがいい風が吹く山頂からは南には出雲平野、北には日本海が望め、すばらしい景色が広がっている。



4 浮浪の滝 (ふろうのたき)  
鰐淵寺 (がくえんじ) の大慈橋から谷川沿いに500mほど上った地点にある、落差15mの滝。水けむりをあげながら落ちているこの滝の裏に蔵王堂があり、独特の雰囲気をかもし出す。

5 莊厳の滝 (しょうごんのたき)  
出雲市大社町延堪にある曹洞宗の寺「不老山・莊嚴寺 (ふろうさん・しょうごんじ)」の裏手の山にある。

6 絶景ポイント  
鰐淵寺 (がくえんじ)  
推古2年 (594年) の開創と伝えられ、天台宗の名刹として知られている。深山幽谷の境内は、他では味わえない風格があり、苔むした石垣や石段からは、往時の繁栄がしのばれる。



A 都武自神社 (つむじじんじゃ)  
旅伏山の9合目にあるこの神社は、「出雲国風土記」にでてくる古社。社伝では旅伏權現、又は旅伏神社。旅伏大明神とも旅中安全の守護神として崇敬されていたと云われる。また、かけたことのない不思議な古井戸がある。

B 島根ワイナリー  
島根の豊かな自然の中で育ったワインと、美味しい島根の幸に出会える場所。島根ワイナリーの見学と試飲ができる。ワインやワインを使った洋菓子も直売しており、バケキューhausもあり、島根和牛も堪能できる。

C 鳥ヶ巣城跡 (とびがねじょうあと)  
毛利元就が1562年、尼子攻略のために鳥ヶ巣山に築城した城の跡。城は文禄年間に廃城となり、今は土塁跡などがわずかに残るのみ。山の頂上からは出雲平野や斐伊川等が一望できる。麓には観光しよう園地もある。



D 莊嚴寺 (しょうごんじ)  
神光寺 (じこうじ) の開山・悦堂常喜和尚により、文和3年 (1544年) に開基。過去、洪水や火災等の災難に見舞われるが、現在でも地域の住民に愛される寺になっている。裏手の山には迫力の滝がある。

E 斧伊川 (ひいかわ)  
八岐の大蛇退治や神々の物語で有名な川。宍道湖に注ぐ山陰屈指の大河で流域には景勝地が多い。河口部は、ハナショウを始めとする水鳥の渡来地として貴重な地域である。

F 北山健康温泉 (きたやまけんこうおんせん)  
なめらかで、お肌に優しい良質なお湯にゆったりつかれ、日頃の疲れも癒される。泉質／ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩温泉。泉温／源泉28.2°C。